

2024年1月4日

報道関係各位

株式会社カネカ

IR・広報（Investors & Public Relations）部

令和6年（2024年） 新年社長あいさつ（要約）

新年あけましておめでとうございます。

冒頭、元日に発生しました能登半島地震で被害に遭われた方々に、心からお見舞い申し上げます。

仕事始めの Key Word、今年の抱負は「新しいことへ積極果敢にチャレンジし成果を出す」にしました。今年の干支は甲辰（きのえたつ）、勢いを増しながらぐんぐんと成長していく、新しいことをはじめて成功する年と言われています。昨日までの延長線には決して満足せず、光り輝く未来実現のために、目標に向かって邁進していく一年にすることを誓います。

昨年は、長かったコロナの重石がとれ、4年ぶりに色々なイベントが再開され、明るさが戻ってきました。しかし、目を社会情勢に転じると、ウクライナ問題の長期化や中東情勢の緊迫化といった地政学的なリスクが景気回復を遅らせました。また、欧米でのインフレや金融引き締め継続、中国経済のシュリンクなどによってグローバル経済の停滞が続き、依然として出口の見えない状況が続いています。予期せぬ大規模な自然災害の発生も含めて、今年も世界の動きから目が離せない1年となります。

私たちは、大きく変化する情勢に対して、危機感を持ち先回りして、臨機応変にハンドルの切る準備を完了するとの決意を新たにします。劇的なパラダイムシフトが進む中で、市場や需要構造、競合関係の変化を的確に捉えること、そして、これらの変化を踏まえた自らの立ち位置を明確にし、現状の本質的課題を構造化して挑戦的な大きな志に向かう構想を描いていこう。

Human Driven Companyこそがカネカの経営思想の背骨です。人の成長と仕事の成果はコインの表と裏であり、人材の育成と目標の達成を同時に実現することを目指してまいります。

今年も厳しい試練が続きますが、「希望」と「勇気」を合言葉に、一丸となった絆力で乗り越えていこう。私たち「カネカ丸」に乗った一人ひとは大きなポテンシャルを秘めています。一人ひとりのチャレンジが必ず大きな力を生み出します。元気で笑顔が絶えない Good Company を実現しよう。

2024年1月4日

株式会社カネカ

代表取締役社長 田中 稔